

2017年度 事業報告書

公益財団法人 トトロのふるさと基金

2017年度 事業報告書

公益財団法人 トトロのふるさと基金

1. 狭山丘陵において自然環境及び歴史的景観の保存及び活用のための土地又は文化財を取得する事業

基金の主たる事業であるナショナル・トラスト活動を推進するために、寄付の呼びかけを積極的に行うとともに、狭山丘陵の土地等を取得する活動を行った。

(1) トトロの森基金への寄付

2017年度のトトロの森基金への寄付は、463件（うち葛籠入25件）、7,226,890円（うち葛籠入344,070円）が寄せられ、基金の累計は総額936,909,186円に達した。

(2) トラスト地の取得

新たな7か所のトラスト地「トトロの森42号地」から「トトロの森48号地」を取得した。

- ・トトロの森42号地 348.06㎡ 351,000円（土地購入代価：以下同じ）2017年10月23日取得
- ・トトロの森43号地 1533.37㎡ 10,612,000円 2017年10月23日取得
- ・トトロの森44号地 383.80㎡ 1,737,000円 2017年10月23日取得
- ・トトロの森45号地 287.00㎡ 574,000円 2017年11月21日取得
- ・トトロの森46号地 1302.35㎡ 4,198,400円 2017年12月26日取得
- ・トトロの森47号地 7395.99㎡ 108,301,000円 2018年2月20日取得
- ・トトロの森48号地 583.06㎡ 無償寄付 2018年3月23日取得

(3) 新たなトラスト地の取得を目指した活動

地権者等への訪問及び連絡等を行った。以下、例示。

- ・所沢市北野3-12-12ほかの地権者と打合せ（8月4日ほか）
- ・東大和市芋窪の競売に係る情報収集及び東大和市との打ち合わせ（11月27日ほか）
- ・所沢市上山口251番1の地権者と打合せ（1月21日ほか）

(4) 土地等取得検討委員会の開催

土地等取得検討委員会規程に基づき設置した土地等取得検討委員会を1回開催した。

- ・第1回（9月20日） アメリカンホームズの土地（東大和市芋窪二丁目1916-1ほか）他の案件を検討

2. 取得した土地又は文化財を保存するとともに、その保存に支障のない範囲で一般の活用に供する事業及びその保存・活用のために必要な復元を行う事業

2-1 里山の管理の実践（里山部会事業）

トラスト地の適正な管理を実践するとともに、狭山丘陵の里山の管理に関して関係団体や行政との協働を進め、地元の農業者との連携を図りながら、地域住民や都市住民を主体とした里山の保全管理活動を行った。

(1) トラスト地等を活用して行う里山管理の実践

4号地、5号地、17号地、18号地、22号地、37号地、38号地、39号地、40号地、猪入の森（6・25・23・35・36号地）、葛籠入の森（20・26・33・41号地）において、毎月第一日曜日と毎月第三木曜

日の定例活動日及び臨時活動日に「トトロの森で何かし隊」のメンバーによる定期的な管理作業を行った。うち、5号地、17号地は協力団体と合同で管理作業を行った。チカタの森(3・15号地)、4号地、5号地、北野の谷戸(7・11・16号地)、10号地、12号地、砂川の森(14・27号地)、17号地、24号地、30号地、37号地は協力団体による管理作業が行われた。その他、必要に応じてトラスト地管理作業チームが作業をおこなった。

① 「トトロの森で何かし隊」の活動

a. トトロの森の管理作業を以下の日程で行った。

4号地	5月7日、9月21日
5号地	7月22日、11月16日
17号地	7月2日、12月10日
18号地	5月18日
22号地	4月2日
37号地	6月15日
38号地	12月21日
39号地	2月15日
40号地	9月3日、1月14日、2月17日
猪入の森(6・25・23・35・36号地)	8月6日、11月12日
葛籠入の森(20・26・33・41号地)	6月4日、10月1日、3月15日

b. ボランティア登録説明会を4月16日、10月15日の計2回開催した。

c. 4月29日に春の交流会、3月4日に交流会(意見交換会)を行った。

d. 見まわり隊によるトラスト地の見まわりを行った。

e. 3月17日に40号地の案内板を設置した。また、案内板の修繕作業を6月24日、6月27日、11月1日の計3回、実施した。

② 協力団体によるトラスト地の管理作業

トトロの森の管理作業を以下の日程で行った。

a. チカタ集いの会(3号地、15号地)

4月16日、5月21日、6月18日、11月26日

b. リコーボランティアグループ(4号地、5号地、24号地)

4月22日、5月27日、6月24日、7月22日、8月26日、12月23日、2月24日、3月24日

c. 北野の谷戸の芽会(7号地、11号地、16号地)

詳細は2-2(1)参照

d. ゆめとこファーム(10号地、24号地)

4月23日、4月30日、5月11日、8月29日、12月10日、12月24日、1月14日

e. 北中ネイチャークラブ(12号地)

5月21日、7月23日、11月1日、1月21日

f. 地域の自然を考える会(12号地、クロスケの家竹林)

4月25日、5月23日、7月25日、9月26日、11月28日、2月27日、3月27日

g. ふらっと12(12号地)

4月13日、5月11日、6月8日、7月13日、9月14日、10月12日、11月9日、12月14日、2月8日

h. 砂川流域ネットワーク(14号地、27号地)

4月29日、6月19日、11月4日

i. 17号佐々木隊(17号地)

4月16日、12月10日

j. 耕し隊 (17 号地)

9 月 10 日

k. 30 号地入間隊 (30 号地)

4 月 15 日、5 月 20 日、6 月 17 日、6 月 19 日、9 月 16 日、12 月 16 日、1 月 20 日、
2 月 17 日、3 月 17 日

l. 37 号地ネコバス隊 (37 号地)

4 月 10 日、5 月 22 日、6 月 12 日、7 月 10 日、9 月 11 日、11 月 13 日、3 月 12 日

③ トラスト地管理作業チームによるトラスト地の管理作業

チェーンソー、刈払機等を使用した管理作業を以下の日程で行った。

2 号地	7 月 14 日、7 月 18 日
3・15 号地	6 月 16 日、8 月 29 日
4 号地	7 月 19 日
5 号地	7 月 25 日、7 月 28 日、8 月 2 日、8 月 4 日
6・23・25 号地	6 月 20 日、6 月 23 日、6 月 27 日、8 月 30 日、11 月 25 日、11 月 28 日、 12 月 1 日、12 月 5 日、12 月 6 日、12 月 8 日、12 月 12 日、2 月 23 日
7 号地	4 月 19 日
8 号地	7 月 5 日
9 号地	6 月 14 日、7 月 19 日
10 号地	7 月 19 日
13 号地	6 月 14 日、7 月 25 日
14・27・42 号地	2 月 27 日、2 月 28 日、3 月 6 日
16 号地	11 月 21 日
17 号地	8 月 18 日
18 号地	8 月 25 日
20・21 号地	11 月 17 日、11 月 21 日
22 号地	7 月 7 日、7 月 11 日
24 号地	12 月 10 日
26 号地	7 月 19 日、7 月 21 日
28 号地	7 月 14 日
29 号地	3 月 6 日
30 号地	7 月 28 日、12 月 26 日
32 号地	5 月 19 日、2 月 9 日
36 号地	4 月 7 日、4 月 12 日、12 月 15 日、12 月 19 日、12 月 20 日、12 月 22 日
37 号地	4 月 7 日
38 号地	1 月 5 日、1 月 9 日、1 月 10 日、1 月 16 日、1 月 19 日、1 月 22 日、 1 月 30 日、2 月 6 日、2 月 13 日、2 月 16 日、2 月 19 日、2 月 20 日、 2 月 21 日、2 月 22 日、2 月 23 日
39 号地	8 月 29 日、9 月 5 日、9 月 8 日、9 月 15 日、9 月 20 日、3 月 13 日、 3 月 14 日
40 号地	8 月 22 日、9 月 27 日、10 月 3 日、10 月 4 日、10 月 6 日、10 月 10 日、 10 月 11 日、10 月 18 日、10 月 27 日、11 月 7 日、10 月 31 日、11 月 1 日、 11 月 10 日、11 月 14 日、11 月 17 日、2 月 17 日、3 月 2 日、

④ 企業ボランティア、教育関係機関によるトラスト地の管理作業

a. 企業ボランティアの協力を得て、トトロの森およびクロスケの家竹林の管理作業を以下の日程で行った。

7 号地	4 月 15 日	コーセー労働組合・タケノコ掘り、竹の間伐 (34 名)
7 号地	5 月 27 日	株式会社科薬・竹の伐採 (14 名)
7 号地	11 月 25 日	オムロン株式会社・竹の伐採、竹細工 (15 名)

b. 教育関係機関の協力を得て、トトロの森の管理作業を以下の日程で行った。

31号地 6月2日 環境教育フォーラム・常緑樹の伐採（13名）

33号地 11月25日 貞静学園・常緑樹除伐（35名）

⑤ 業者委託によるトラスト地の管理作業

危険木・外来種の除去等のため、業者に委託して次のような管理作業を行った。

29号地 9月4日、5日 住宅および車道に倒れる恐れのあるニセアカシア伐採

42号地 2月24日～ 隣接茶畑および畑に越境するコナラ等の大木伐採

⑥ トラスト地管理作業チームによるトラスト地以外の里山管理活動

良好な里山景観の保全を目的に、トラスト地以外の山林や農地の管理作業を行った。

所沢市堀之内の山林 4月4日、9月1日、1月12日

入間市宮寺の農地 6月6日、6月9日、8月4日、8月9日、9月26日

北野の谷戸の農地 4月21日、4月25日、4月26日、4月28日、5月2日、5月9日、
5月16日、5月17日

(2) 講習会

① 救急講習会

5月14日：野外での怪我の事故に備えて、予防法、応急処置法などを学ぶ講習会を開催した。

② 新メンバー対象研修会

5月14日：新規登録者を対象に、里山管理の基礎を学ぶ講習会を開催した。

③ 里山管理技術講習会

2月12日：里山管理に必要な基本的な知識と道具の取り扱い方を学ぶ講習会を開催した。

(3) 収穫祭の実施

11月23日（勤労感謝の日） 参加者 127名、参加団体 13団体

(4) 里山部会会議の開催

里山部会会議を11回開催した。

4月14日、5月12日、6月9日、7月7日、8月4日、9月1日、10月6日、11月10日、12月2日、1月19日、2月23日

2-2 北野の谷戸保全活動の推進（地域保全活動部会事業）

地域保全活動部会は、2010年度から始めた北野の谷戸保全活動を継続して実施した。復田した田んぼでの稲作、開墾した畑での畑作、トトロの森7号地、11号地、16号地の管理作業など、ボランティアグループ「北野の谷戸の芽会」のメンバーと地元の方々の協力を得て、北野の谷戸の里山環境保全作業に取り組んだ。また、今年度から葛籠入り湿地の保全へ向けた活動にも加わることとなった。

(1) 里山保全作業等の実施

4月23日 ボランティア現地説明会、7号地竹林整備

5月3日 水苗代作り、畑の草取り、ジャガイモの芽かき、7号地竹林整備

5月28日 代かき、畑の開墾、畦補修、里芋の植付け、ため池作り

6月10日 苗取り

6月11日 田植、野菜苗の植付け

7月9日 田畑の草取り、トトロの森16号地下草刈り

8月11日 水田の草取り、トトロの森16号地常緑樹の伐採

9月24日 畑の草取り、トトロの森16号地常緑樹の伐採、稲架作り

10月8日 稲刈り、トトロの森16号地常緑樹の伐採

11月12日 脱穀、里芋収穫

11月23日 収穫祭

- 12月17日 畦補修、稲わらのすき込み、トトロの森16号地林床の片付け
土壌、落葉堆肥、玄米放射能測定
- 1月14日 トトロの森16号地落ち葉掃き・落ち葉溜め作りと補修・下草刈り
- 2月12日 トトロの森16号地付近の落ち葉掃き
- 3月11日 じゃがいも植付け・堆肥の混ぜ込み、トトロの森16号地付近の常緑樹の伐採

(2) 関係機関との連携協議

みどりのパートナー活動支援事業補助金を申請

(3) 部会会議の開催

地域保全活動部会を6回開催した。

4月23日、5月28日、9月24日、12月17日、1月14日、3月11日

2-3 クロスケの家の活用と管理

「クロスケの家マスタープラン」のスケジュールに基づき、各部会・委員会等によって事業が進められた。また、教育機関や地域の団体等の学習の場としても活用された。

(1) クロスケの家基金

2017年度のクロスケの家基金への寄付は、150件、836,909円であった。

(2) 一般公開

団体見学者の月別内訳は下表の通りであった。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	8	10	15	9	1	4	8	13	8	0	4	15	95
人数	150	1932	300	128	5	67	234	265	216	0	22	228	3547

(3) クロスケの家管理運営委員会の開催

一般公開についての報告、また、建物および敷地内の管理・整備等について討議を重ねた。

	月日	主な検討項目
第1回	8月26日	1、クロスケの家一般公開についての報告 2、クロスケの家の整備・改修の報告と検討 3、その他

(4) 文化財保護関連

1月11日 所沢市文化財保護課による旧和田家衣類調査への協力

(5) 蔵の活用

10月7日～11月11日 「里山昆虫紳士録～虫の顔探し～」

11月14日～12月9日 「狭山丘陵の野鳥」

上記以外の日程 協力団体活動紹介パネルを掲示

(6) 整備及び管理作業

①修繕

4月20日～ 主屋・ネズミ被害に対する防鼠駆除施工の追加作業

6月22日 茶冷蔵庫の電源工事

2月2日、3月31日 茶工場・凍結による水道管破裂箇所の修繕作業

3月30日 主屋2階・雨伝いを防ぐため老朽化した雨戸の交換作業

②敷地内樹木管理

10月19日 クロスケの家の敷地内樹木管理のための樹木医診断およびヒマラヤスギの剪定

3月22日 クロスケの家の敷地内樹木管理・蔵前シラカシ剪定および保護、シダレザクラ剪定

③その他

7月1日 狭山丘陵・トトロの森とクロスケの家の道標に関する協定を所沢市、スタジオジブリ

3. 狭山丘陵の価値を広く伝えるための普及啓発事業及び環境教育事業

3-1 狭山丘陵の保全のための普及啓発活動

狭山丘陵の自然やそこに息づく文化などに関する情報を発信し、保全に向けた世論作りをすすめた。ナショナル・トラスト活動や里山保全に係る取材などに対して積極的に対応し、基金の活動への理解を促した。また、会員の増加に努めた。

(1) 会員の状況

2017年度末の登録会員は1,105人で、内訳は正会員882人、高校生以下7人、家族会員178人、賛助会員26人、法人会員12社であった。前年度と比べ33人の減少であった。

(2) 会報発行等の広報活動の充実

支援者向け機関紙『トトロの森から』を会員・寄付者に向けて発行した。

第92号発行 6月29日

第93号発行 9月29日

第94号発行 1月18日

第95号発行 3月31日

(3) 狭山丘陵における体験活動の実施（詳細は、2-1 (1) ④参照）

企業や団体の協力を得てトラスト地の維持管理作業に取り組んだ。

コーセー労働組合、株式会社科薬、オムロン株式会社

(4) ホームページの更新と運営

公式ホームページでは、イベントやボランティア情報などを定期的に更新し、閲覧状況の分析を行った。また、公式フェイスブックを運用し、若年層へのPRに努めた。

(5) 一般への広報活動

・トトロの森とクロスケの家ガイドツアー

4月1日、4月8日、5月6日、6月3日、6月10日（5月13日は雨天につき中止）

11月11日、12月2日、12月9日（10月14日・21日・28日、11月18日は雨天中止）

・クロスケの家イベント（どんぐりトトロづくり）

6月16日、10月14日、10月28日

・トトロの森の散策会

5月27日、3月24日

・トトロの森のゴミ拾い

2月17日

・イオン入間店、イオン所沢店でのイエローレシートキャンペーンへの参加

(6) トトロの森お散歩マップの改訂・増刷

新規取得したトラスト地等を追加し、改訂版を増刷した。

(7) 狭山丘陵フェアへの参加協力

狭山丘陵フェア実行委員会への参加（3回）

6月20日、7月21日、8月31日

SAYAMA HILLS DAY への「どんぐりトトロづくり」ブース出展 11月3日

3-2 里山の保全に関する環境教育の実施（環境教育部会事業）

狭山丘陵及びその周辺地域における自然環境や歴史的景観を維持・保全することの意義や大切さを広く社会に伝えることを目的として環境教育活動に取り組んだ。また、狭山丘陵の自然・歴史に関する資料集のまとめ作業、バリアフリー・プロジェクト関連行事に取り組んだ。

狭山丘陵いきものふれあいの里センターをフィールドとした取り組みと、トトロの森及びクロスケの家をフィールドとした取り組みを行った。

(1) 狭山丘陵いきものふれあいの里センター指定管理事業

2017年度の指定管理業務事業報告書（別紙）

(2) 「総合的な学習の時間」等を活用した学校での環境教育への協力

①クロスケの家において総合的な学習の時間等への協力を行った。

- 4月22日 東京学芸大学・丘陵案内
- 5月30日 小手指中学校1年生・校外学習
- 6月8日 上山口中学校・総合的な学習の時間
- 6月9日 三ヶ島小学校2年生・生活科学区探検
- 6月10日 芸術総合高校写真部・部活動撮影会
- 6月18日 早稲田大学久保研究室・見学
- 6月20日 早稲田大学清水教室・丘陵案内
- 6月23日 三ヶ島小学校2年生・生活科学区探検
- 7月12日 貞静学園・丘陵案内
- 10月26日 宮前小学校・手揉み茶体験
- 11月9日 三ヶ島小学校・手揉み茶体験
- 11月30日 所沢市立美原中学校3年・自然環境の学習
- 12月8日 三ヶ島小学校4年生・総合的な学習の時間
- 3月23日 仙台大学三谷ゼミ・ゼミ合宿

②いきものふれあいの里センターにおいて、年間を通して学校に協力した。

(3) 環境教育に関する講座・学習会

①年中行事の再現、地域の歴史文化に関する聞き取りを行った。

- 4月11日～ 端午の節句・鎧兜飾り
- 6月14日～ 小暮家にて養蚕の記録撮影（回転マブシ、毛羽取り他）
- 7月29日～ 三ヶ島の七夕（8月1日）に合わせ七夕飾り
- 9月15日～ 十五夜飾り
- 10月16日 鴨場見学
- 12月25・26日 しめ縄飾り
- 1月14日 まゆ玉飾り
- 2月15日～ お雛飾り

②地域の特産品を使った郷土食づくり（懐かしのおやつ再現）と聞き取りを行った。

- 5月30日～ 麦こがし用大麦の天日干し
- 9月24日 くるり棒を使用して大麦の脱穀
- 11月12日 大麦播き
- 11月28日 サツマダンゴ用芋穴掘り
- 1月25日～ サツマダンゴ用芋取り出し、寒風干し
- 2月25日 サツマダンゴづくり

(4) バリアフリー・プロジェクトを2回開催した。

- 6月11日 「初夏のトトロの森に全員集合！」
- 3月25日 「早春のトトロの森に全員集合！」

(5) 環境教育部会会議の開催

環境教育部会会議を8回開催した。

4月2日、5月6日、7月17日、9月24日、11月12日、12月3日、1月14日、2月25日

4. 狭山丘陵における自然環境等に関する調査及び情報収集事業

4-1 里山の自然環境に関する調査・研究（調査部会事業）

狭山丘陵及びその周辺地域における自然環境の調査研究を行い、生物多様性等に係る価値の把握に努めた。また、トラスト地の適切な管理方針策定のための提言を行った。

(1) 狭山丘陵の自然環境調査の実施

① トラスト地とその周辺の土壌・植生調査を10回行った。

4月13日、4月21日、4月23日、4月26日、5月9日、5月16日、6月27日、7月5日、7月10日、3月18日

② 三ヶ島湿地にてトウキョウサンショウウオの卵嚢数調査を3回行った。

4月5日、4月10日、4月16日

③ 北野の谷戸の湧水の有害物質調査を実施した。

早稲田大学自然環境調査室の協力を得て、北野の谷戸の水田へ引き込んでいる湧水の有害物質調査を実施した。その結果、環境基準を上回る汚染がないことを確認した。

サンプル採取日：6月6日

分析機関：早稲田大学環境保全センター

④ 侵略的外来生物県民参加モニタリング調査に協力した。調査を8回行った。

5月6日、5月11日、5月28日、6月5日、6月6日、6月17日、11月22日、11月28日

(2) 管理方針の提言

猪入の森（6・23・25・35・36号地）、狭山湖北（29・38号地）、葛籠入の森（20・21・26・31・33・34号地）、39号地、40号地の調査結果をもとに管理方針案をまとめ、理事会へ提案した。

(3) 狭山丘陵の生態系保全について、他団体への協力を行った。

狭山丘陵キタリス（特定外来生物）対策連絡会議への出席：3月20日

(4) 調査部会会議の開催

調査部会会議を、以下の日程で3回開催した。

4月26日、5月16日、12月6日

(5) 調査報告書の発行

調査報告書第13集を発行した。発行日：2017年7月31日

4-2 狭山丘陵に関わる自然環境及び歴史的景観の保護並びにそれに関する情報収集活動

狭山丘陵の地域資源の保全に資する情報の収集をすすめ、必要に応じて関係自治体その他の団体との協議を行い、狭山丘陵保全のための活動を展開した。

(1) 関係自治体、企業等との協議

① さいたま緑の森博物館に関する取り組み

さいたま緑の森博物館保全活用協議会に出席（6月10日、10月14日、3月10日）

保全作業への参加（12月2日）、散策会の実施（3月10日）

② 菩提樹池と周辺緑地の保全に関する取り組み

菩提樹池と周辺緑地に係る連絡会議への出席及び管理作業の実施

（6月24日、10月25日、3月6日、3月24日）

③ 所沢市みどりの審議会に委員として出席（7月14日、8月24日、10月4日、11月1日、2月

15日）

④ 都立野山北・六道山公園管理運営協議会への出席（5月13日、9月2日）

- ⑤ 宮野入保全活用検討会への出席（9月2日）
- ⑥ 狭山公園生物多様性保全利用計画検討会への出席（12月18日、3月8日）
- ⑦ 狭山3公園管理運営協議会への出席（7月22日）

(2) 三ヶ島二丁目墓地開発計画に対する取り組み

- ① 葛籠入湿地蛍観察会（7月15日）
- ② 行政への働きかけ
所沢市との情報交換（4月11日、11月13日、2月9日）
- ③ 大聖寺へ墓地計画に関する質問書（7月24日）
- ④ 反対署名活動の実施 2018年3月23日所沢市提出時12,464筆
- ⑤ 葛籠入湿地植生・水生生物調査（11月17日）
- ⑥ 告発取消についての文書発送(3月7日)

(3) 早稲田大学オリンピック招致に伴う陸上競技場照明問題に対する取り組み

- ① 第1回打ち合わせ（1月23日）
- ② 葛籠入湿地照度調査（1月19日）
- ③ 蛍の専門家現地視察（3月21日、22日）

5. その他この法人の目的を達成するために必要な事業

公益財団法人としての適切な運営のために、理事会、評議員会を開催した。また、執行部会議等を開催して的確で迅速な意思決定を行うとともに、財政等に係る課題の検討を進めた。

ナショナル・トラスト活動や里山保全を進める関係団体からの照会・相談等への対応を行ったほか、様々なメディアからの取材等への対応、丘陵案内やシンポジウムへの参加などを実施した。

その他、各事業の推進に必要な資金の一部をまかなうために、収益事業を行った。

(1) 理事会及び評議員会の開催

理事会：通常理事会2回（5月21日、3月21日）

臨時理事会3回（6月11日、10月22日、12月23日）

評議員会：定時評議員会1回（6月11日）

(2) 執行部会議の開催（7回）

7月5日、8月28日、10月21日、11月20日、12月18日、2月18日、3月26日

(3) 常任理事会の開催（10回）

4月28日、6月30日、7月31日、8月28日、9月29日、10月27日、11月24日、1月26日
2月23日、3月30日

(4) 照会、相談等への対応及び活動広報等

基金の活動紹介と狭山丘陵の案内等を行った。

① 講演

- 6月2日 東京シニア自然大学
- 6月5日 貞静学園
- 8月2日 丸紅新電力株式会社
- 11月4日 生涯学習センター
- 11月25日 こがねい環境フォーラム
- 11月30日 美原中学校
- 3月3日 ワイガヤ会

3月5日 小平第9小学校

② 取材等への対応

4月17日(丸紅新電力株式会社)、4月26日(株式会社西武ライオンズ「チャリティーウォーキングイベント」)、5月9日(星野高等学校新聞部)、5月12日(関東地方環境パートナーシップオフィス「環境ボランティア・なび」)、5月17日(所沢市環境クリーン部 SNS「恋してマチエコ」)、5月22日(東洋大学ゼミ)、5月27日(株式会社テレビマンユニオン Weekend List 日本ジブリ百景(仮))、5月31日(「るるぶ埼玉2018」)、7月3日(福音館書店 こどものとも)、7月24日(株式会社KADOKAWA 「秋ウォーカー」)、7月21日(東洋大学ゼミ)、8月21日(星野高等学校放送部)、8月29日(法政大学学生)、10月5日(株式会社アドバコム エコチル編集部 環境情報紙)、9月8日(日本経済新聞 日経新聞電子版「消費を斬る」)、9月21日(毎日新聞)、9月30日(メディア・リサーチ(株)「雑誌新聞総合カタログ」)、10月10日(まっふるマガジン埼玉)、11月23日(丸紅新電力株式会社 WEB 記事)、2月5日(るるぶ観光データベース)、3月12日(埼玉県観光課 ちょこたびさいたま)、3月18日(朝日新聞「be」)、3月17日、26日(毎日新聞)、3月27日(るるぶ「埼玉 川越秩父鉄道博物館'19」)

③ 教材等への写真等の提供

5月17日(株式会社学研教育みらい 小学校道徳郷土資料集2年 埼玉県版・さいたま市版)、2月20日(株式会社日本入試センター 「サピックス eco クラブ5年」)

④ 丘陵案内

4月8日(大和証券グループ本社)、4月22日(学芸大学)、5月2日(NPO 法人大人の学校)、6月2日(東京シニア自然大学)、6月6日(台湾里山委員会)、7月12日(貞静学園)、8月2日(丸紅新電力株式会社)、11月11日(自由学園)、3月10日(さいたま緑の森博物館保全活用協議会)、3月24日(グリーンフォレストネットワーク)

⑤ 丸紅新電力三峰川・蓼科発電所視察 7月4日

(5) 収益事業の実施

トトロファンダグッズ等の企画・製作・販売や出版物の販売等を行った。

① 収益事業検討会の開催(6回)

4月8日、5月6日、6月24日、8月19日、9月30日、10月28日

② 2月23日、ユニオンサービスと商品リニューアルや取引条件に関する打ち合わせを行った。

③ 12月21日、スタジオジブリ商品企画部での打ち合わせを行った。

④ 7月10日・3月12日、ベネリックトレイン事業部へのヒアリングおよび商品提案を行った。

⑤ イベント等でのグッズ販売、外部委託販売

4月22日 うまかんべえ祭り、5月20日 所沢市みどりのふれあいウォーク@クロスケの家、10月28日、29日 駿河台大学駿輝祭、11月4日、5日 山口公民館文化祭、11月12日 教育のつどい、11月25日 小金井公園環境フォーラム、1月20日～3月4日 さいたま文学館

⑥ 2017年度新商品

バンダナ(青緑)、Tシャツ こんにちはトトロ(白、紺、深緑)

⑦ オンラインショップ TOTORO FUND SHOP の更新・運用を行った。

⑧ カタログ通販での支払い方法を郵便局前払い・代引きからコンビニ・郵便局での後払い(GMO後払い)に変更、ネットショップではカード決済も導入した。

平成29年度
埼玉県狭山丘陵いきものふれあいの里センター
指定管理業務に係る事業報告書

自 平成29年4月 1日

至 平成30年3月31日

埼玉県狭山丘陵いきものふれあいの里センター
指定管理者 公益財団法人 トトロのふるさと基金

(様式 1)

平成 29 年 度 事 業 報 告 書

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

1 管理業務の実施状況

「狭山丘陵の自然を通して自然について学習する機会を設け、県民の自然との触れ合いを推進し、自然保護思想の普及を図る」という設置目的を達成するため、里山の生き物をテーマに様々なイベントの提供や企業との連携、展示の充実を図った。情報発信に関しては、ホームページのリニューアルやニュースレターのカラー化を行い、魅力ある情報の提供に努めた。また、センターエリアや各管理地では、ボランティアの協力を得て、園路や林内整備に取り組んだ。県民の自然ふれあいの場として、来園者が安全で快適に過ごせるよう随時管理地を巡回し、事故の未然防止に努めた。

なお、平成29年度においては、下記の事項について特に配慮した管理を行った。

① 狭山丘陵自然観察会【新規】

狭山丘陵の素晴らしさを伝え、身近な自然に親しみ理解を深める自然観察会を実施。特徴として、小学生から楽しめる自然観察会の増加や天文や地質、コケ、シダ植物など専門的な観察会を実施した。

② 地域公共施設との連携イベント【継続】

図書館や児童館などと連携し、図書展示やクラフト教室、雑木林の管理作業などを 11 回実施し、自然へのふれあいの増進と来訪者の拡大を図った。

③ 狭山丘陵出前センター【継続】

狭山丘陵の自然や素晴らしさを周知するために、祭典等で展示を実施した。今年度から『東大和市うまかんべえ～祭り』や『所沢市環境展』などに 10 回参加し、5,215 名の参加があった。

④ マスコミとの情報発信【継続】

毎月木曜日、FM 茶笛 (77.7MHz)「とれたてラジオ」に出演し、いきものふれあいの里の自然情報やイベント案内を計 12 回発信した。また、瑞穂ケーブルテレビや J:COM テレビ、FMNACK5 ラジオなどに 7 回出演し狭山丘陵の魅力の発信を行った。

⑤ 環境教育活動の支援【継続】

小中学校、高校、大学へ 48 団体(延べ 3,768 名)に環境教育の支援のため、プログラム提供や講師の派遣等を行った。また、教育者向けのプログラム提供や大学生のインターンシップの受け入れなども行った。

⑥ 利用者の利便性の向上への取り組み【継続】

来訪者や運営協議会委員からの要望や意見を反映し、管理地 4 箇所に案内看板と駐車場案内看板、車止め柵などを作成した。また、散策を楽しむための『いきものふれあいの里スポット地図』や『野鳥ハンドブック』を作成し、散策時の利便性の向上を図った。

(1) 自然観察会等の実施

① 主なイベント実施一覧

イベント名	内 容	参加人数	回数
【新規】 狭山丘陵自然観察会	狭山丘陵への理解を深めるために、一部、外部から専門家を招いて観察会を行う。	147	11
【継続】 地域公共施設との連携イベント	地域の図書館や公民館と、展示やイベントを共催して実施する。	292	11
【継続】 里山体験講座	昔の里山の暮らしや年中行事等の地域の文化・習俗を体験する講座。	91	6
【継続】 ひよこ探検隊	未就学児童と保護者を対象にした入門的な観察会。	71	4
【継続】 里山の維持管理	里山を維持するための伝統的な管理作業を学ぶ。	7	1
【継続】 狭山丘陵出前センター	文化祭やお祭などに出張して狭山丘陵に関する展示を行う。	5,215	10
【継続】 いきふれボランティア 募集・養成講座	ボランティア募集の説明会と養成講座を連続して実施。	3	3
【継続】 基礎から学ぶ植物画講座	草花を画用紙に再現することで、植物の生態への理解を深める。	193	13
【継続】 植物画講座中級編	基礎から学ぶ植物講座の中級編。	161	13
【継続】 ガイドウォーク	申込なしで参加出来る観察会。	225	23
【継続】 ゴールデンウィーク スライドショー	狭山丘陵の地理や見どころを紹介	11	2
【継続】 環境教育活動の支援	小中学校、高校、大学へ環境教育活動への協力や支援を実施。	3,768	48
【継続】 企業や市町村との連携イベント	ウォーキングや観察会を実施。	4,467	5
【継続】 狭山丘陵ミニトーク	団対来訪者へ、パワーポイントや動画を使って解説を行う。	64	3

※延べ： 153 回 14,715 名 悪天のため 3 回中止あり

②【新規】狭山丘陵自然観察会

小学生から楽しめる自然観察会の増加やコケ植物や天体観望会など、外部講師を招き講座の充実に努めた。

イベント名	実施日	参加者	内 容
探そう！コウモリ	5/27(土)	14名	コウモリの会から講師を招き、小学生以上を対象とした講座と観察会を実施。
シダ！観る？食べる？愛でる？	6/24(土)	11名	入間市博物館から講師を招き、小学生以上を対象とした講座と観察会を実施。
コケ観察入門	2/18(日)	23名	日本蘚苔類学会会員の方を講師に招き、講座と観察会を実施。

※その他 8回 99名。延べ回数 11回 147名

③【継続】地域公共施設との連携イベント

図書館や児童館などと、展示会やイベントを実施し新たな来訪者の拡大を図った。

地域公共施設とのイベント	実施日	参加者	内 容
所沢市立つばめ児童館 「トトロの森の大冒険」	6/10(土)	16名	森の観察会と草刈作業を実施。
所沢図書館吾妻分館 「初めての虫さがし」	7/28(金)	125名	小学生を対象に所沢図書館吾妻分館にて虫についてミニ講義を実施。
所沢図書館富岡分館 「クリスマス トロリース作り」	12/10(日)	38名	小学生を対象にどんぐりトトロのクリスマスリース作りを実施。

※その他 8回 113名。延べ回数 11回 292名 悪天のため2回中止あり

④【継続】狭山丘陵出前センター

狭山丘陵の自然や素晴らしさを周知するために、祭典等で展示を実施した。

主なイベント名	実施日	参加者	内 容
東大和市うまかんべえ～祭	4/22(土)	150名	地域のお祭りに出展し、狭山丘陵やセンターについて解説。
第29回 東村山菖蒲まつり	6/18(日)	600名	東村山市北山公園にて活動紹介と工作会を実施。
SAYAMA HILLS WALK	11/3(祝)	1,038名	狭山丘陵フェア実行委員会主催。都立狭山公園にて展示解説を実施。

※その他 7回 3,427名。延べ 10回 5,215名 1回中止

⑤【継続】狭山丘陵ミニトーク

団体来訪者より依頼を受け、講義室を活用した解説を実施した。

主な団体	実施日	参加者	内 容
南京農業大学 日中文化センター	5/28(日)	27名	狭山丘陵について。
ボーイスカウト杉並 11 団	7/2(日)	29名	旬の自然を紹介をするプログラム
インバウンド研究会	3/13(火)	8名	狭山丘陵について。

※延べ 3 団体 64 名 小中学校や高校、大学は環境教育活動の支援でカウント

(2) 教育機関や団体への協力

①【継続】環境教育活動の支援

教育機関からの依頼を受け、小中学校や高校、大学へ環境教育プログラムの提供や職員の派遣を行った。

主な利用団体名	回数	延べ人数	内 容
所沢市立荒幡小学校 4 年生	5 回	376 名	柳瀬川の生き物と植物
所沢市南小学校 3 年生	3 回	459 名	虫の体の仕組みと植物
所沢市立泉小学校 3 年生	3 回	318 名	樹幹観察と虫さがし

※その他 37 回 2,615 名。延べ 48 回 3,768 名

②【継続】団体利用者への自然、館内解説の実施

幼稚園や公民館、一般団体などの利用及び施設見学者に対し、センターエリアのガイドやレクチャーなどを行った。

区 分	幼稚園 保育園	小学校 中学校	高 校 大学等	一 般	合 計
利用回数	70 回	37 回	11 回	86 回	204 回
利用者数	1,659 名	3,509 名	259 名	10,793 名	16,220 名

※延べ利用回数:204 回 16,220 名

③【継続】狭山丘陵出前講座

利用団体からの依頼を受け、出張して講座を実施した。

主な利用団体	内 容	人 数
所沢市立第二幼稚園	カブトムシ飼育について(2 回) 狭山丘陵の生き物について(1 回)	111 名
所沢市民大学 地域の自然グループ	狭山丘陵の地質と植物について	10 名

※延べ 4 回 121 名 小中学校や高校、大学は環境教育活動の支援でカウント

④【継続】インターンシップの受け入れ

環境教育に必要な実践能力を有する人材の育成ため実施した。活動内容は、館内解説や展示物作成、イベントの補助などを行った。

学 校 名	受け入れ期間	人 数
埼玉大学教育学部	5/3(祝)~2/22(木)	3 名
東京農業大学短期大学部	9/5(火)~9/9(土)	2 名

※延べ参加者:5 名

⑤【新規】教育者向けプログラム

埼玉県立総合教育センターから依頼を受け、自然ふれあい施設の業務の体験と社会貢献活動を実施した。

参加団体	日程	参加者
高等学校 5 年経験者研修	8/1～8/2	3 名

※述べ参加者:3 名 地域公共機関との連携の枠で実施

(3) 展示、解説について

①【継続】館内、屋外展示の内容

旬の自然情報の提供に努め、野外掲示板や館内解説板など定期的に更新した。

主な展示	展示時期
【館内春展示】 キノコ展示	4 月～9 月
【野外展示】 写真で紹介する旬の自然	各月 1 回
【野外展示】 今週の一押し自然解説	各月 2 回更新

※館内展示 6 回 野外展示 44 回 延べ 50 回

②【継続】映像装置を使った展示

館内の大型シアターシステムを活用し企画展の解説や自然情報の提供に努めた。

主な展示	展示時期
早春の植物たち	4 月～5 月
ゴールデンウィーク特番 狭山丘陵の自然について	5 月 GW
カブトムシの生活について	7 月

※延べ 3 回 7/19 落雷により映像装置故障

③【継続】館内（窓口）解説の充実

常に来館者とのコミュニケーションを心がけ、来館者それぞれのニーズに合った自然情報の説明や地図の提供等を行った。※利用者への情報提供人数:3,501 人

④【継続】図書館との相互展示

地域公共施設との連携イベントの一環として、所沢図書館吾妻分館と相互の施設にて自然に関する図書展示を行った。また、所沢図書館富岡分館でも展示を行った。

主な展示	展場所	展示時期
自然界に存在する小さい生き物を紹介 『イモムシハンドブック』、『ダンゴムシの本』など	吾妻分館	4 月中旬～6 月中旬
山についての図書を紹介 『石ころ採集ウォーキングガイド』など	吾妻分館	8 月中旬～10 月中旬
外に出かけたくなる図書を紹介 『にっぽん自然再生紀行』など	吾妻分館	3 月中旬～

※その他 6 回 延べ:9 回

(4) 広報活動

① 【継続】 FM茶笛（チャッピー）の番組出演

毎月木曜日 FM 茶笛(77.7MHz)「とれたてラジオ花と緑の時間」内に、いきものふれあいの里の自然情報やイベントを計 12 回発信した。

ラジオ番組	回数	内 容
とれたてラジオ 花と緑の時間	12 回	自然情報や見所案内、イベント情報を放送。

※延べ 12 回

② 主な掲載媒体及び掲載回数

掲載媒体	回数	内 容
J:COM テレビ 所沢ニュース	4 回	『お茶摘みとお茶作りに挑戦!』、『郷土食ゆでまんじゅうを作ろう!』、『月見団子と十五夜飾り』。
瑞穂ケーブルテレビ みずたまり〜な♪	2 回	『センターエリア紹介』、『狭山丘陵散策』。
FM NACK5 ラジオ モーニングスクエア	1 回	ボランティア募集のお知らせを放送。

※延べ 出演回数:7 回

冊 子	発行地域	形態	発行団体	掲載回数
西埼玉ぱど	西埼玉	冊子	株式会社西埼玉ぱど	14 回
広報ところざわ	所沢市	市報	所沢市	12 回
彩の国だより	埼玉県	県報	埼玉県	2 回
まいなびニュース	埼玉県	新聞	中日新聞社	1 回
るるぶ埼玉 2018	全国	雑誌	JTB パリッシャング	1 回
まっふるマガジン埼玉	全国	雑誌	昭文社	1 回

※延べ 掲載回数:31 回

③ 【継続】 マスコミ等への情報提供

ミニコミ誌や新聞社に情報を提供しイベントの情報や施設の周知を図った。

マスコミ紙	回数	内 容
西埼玉ぱど	12 回	イベント募集のお知らせ
市民新聞	1 回	イベント募集のお知らせ

※延べ 13 回

④ イベントポスター・チラシの掲示実績

項 目	内 容	回数
センター掲示板	ガイドウォークや各イベントの詳細を掲示。	12 回
所沢市内の図書館	イベント告知ポスターを掲示。	5 回
周辺関連施設	イベント告知ポスターを掲示。	4 回

※延べ掲示回数:21 回

⑤【継続】広報紙等の発行

カラー版「いきふれ通信」を年4回、所沢市内全ての小学校と図書館、埼玉県内の博物館、首都圏の関連自然施設等82箇所に配布した。

⑥【継続】ホームページの運営

ホームページの更新を86回行い、情報の提供に努めた。また、イベント情報や自然情報など Facebook を使って138回発信した。

⑦ホームページの閲覧状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
月間閲覧数	1,582	2,391	2,080	2,038	2,084	1,652	1,242	1,257	931	1,091	1,174	1,470

※累計 18,992 回

(5) 【継続】地域の企業や市町村との連携

地域企業や市町村から依頼を受け、狭山丘陵を紹介する展示を行った。

団体名	イベント名	実施日	参加者	内容
西武鉄道株式会社	所沢エンジョイハイキング	6/8(木)	1,327名	自然情報提供を実施。
		2/17(土)	1,116名	
所沢市	所沢市みどりのふれあいウオーク	5/20(土)	1,767名	当施設を紹介するブース展を実施。
外務省	台湾環境関係者調査団	3/27(火)	3名	散策会やドングリ工作を実施。

※その他1回254名。 延べ回数:5回 参加合計:4,467人

(6) 関係団体との協働

①【継続】埼玉県狭山丘陵いきふれの会

センター管理地の各スポットエリアを中心に、年間を通して定期的な巡回・環境整備や自然情報の収集に協力頂いた。新たな取り組みとして、来訪者の多い月末を『いきふれの午後』とし、館内対応の補助に参加頂いた。

主な活動分野	実施回数	参加者	主な内容
巡回・調査	17回	27名	各スポットの巡回や自然情報の収集
行事・講座補助	19回	45名	里山体験講座や自然観察会など
里山管理作業	6回	43名	草刈や泥だし、落ち葉掃きなど
いきふれの午後	4回	6名	月末の土曜日に館内解説を実施
研修会	1回	6名	狭山市立博物館にて実施。

※その他(全体会議、その他)8回 53名 延べ活動数:55回 延べ人数:180名

②【継続】「堅香子の会」や「ふれ炭会」との協力

堅香子の会より、基礎から学ぶ植物画講座への講師派遣や植物画の原画借用協力を頂いた。また、ふれ炭会とは炭焼き体験の受け入れや管理地の維持管理協力、間伐材の有効利用などに協力頂いた。

(8) 【継続】運営協議会の開催

センターの円滑な管理運営を推進し、施設の有効活用を図るために、埼玉県狭山丘陵いきものふれあいの里センター運営協議会を2回開催した。(11月、3月)

- ・協議会委員 学識経験者、地域団体及びセンターボランティア団体の代表者、地元学校長等 計9名
- ・協議事項 事業実施状況、管理運営の方向性等について

(9) 維持管理について

① 【継続】施設の維持管理

施設の維持管理(夜間警備や空調設備、消防設備の保守点検、施設の清掃)については、それぞれの専門業者に委託することにより適正な管理を行った。その他、節電への対応として、間引き照明、暖房機器使用の抑制などを実施した。

② 【継続】管理地の環境管理

職員が日常的に管理地内を巡回し、安全上の確認や環境美化、園路の軽微な修繕を行った。特に施設通路柵の破損発見後は、警察や機械警備会社と連携し巡回を強化するなどの対応をとった。また、ボランティア(いきふれの会)と共にスポットエリアの維持管理や、来訪者対応の向上を図った。

園路、草地などの定期的な草刈りや植栽木の剪定、茶畑の剪定、樹木の伐採(緊急性の高い危険木)、木柵の交換などを行った。また、枯損木や台風による倒木の情報など、関係機関と連絡を緊密に取り合い事故の防止に努めた。

③ 【継続】利用者の利便性向上への取り組み

利用者の利便性向上を図るために、案内看板の更新や新規設置工事を行った。

項目	数量	内容
木柵(杭と柵)	50ヶ所	破損箇所を交換。
のぼり	1枚	施設玄関とセンターエリア出入口に設置。
案内看板盤面	3枚	スポット1、2、3に各1枚更新。
駐車場案内看板	1枚	新規に施設駐車場案内看板を作成。
車止め	2基	スポット3用に車止めを作成。

印刷物製作物

項目	数量	内容
いきものふれあいの里スポット地図	2,500枚	駐車場や見所を充実させた。
野鳥ハンドブック	1,000枚	狭山丘陵の野鳥を紹介するハンドブック。

(10) 【継続】緊急時の対応について

緊急時連絡網や緊急時の対応マニュアルの見直しと、地元自治会との情報交換を行い事故の防止を図った。

(11) その他の自主事業

①【継続】頒布物について

狭山丘陵の自然の素晴らしさを伝えるため、「狭山丘陵いきものふれあいの里の植物図鑑」や「植物画ハガキ」、「植物画一筆箋」、「シダ植物ポケット図鑑」の頒布などを行った。

②【継続】周辺の自然ふれあい施設等との連携

埼玉県立所沢高等学校や入間市博物館へ講師派遣の依頼を行った。また、狭山丘陵広域連絡会や狭山丘陵フェア実行委員会に加わり、イベントやキタリス対策会議へ出席し緑地管理の情報交換を行った。

③【継続】萌芽更新地の調査

身近なみどり保全創出事業にて所沢市が実施したセンターエリアの萌芽更新地区の植生調査を7回行った。

実施日	確認種数
4/18、4/20、5/5、5/20、9/1、11/7、3/20	111種(草本:46種、木本65種)

2 施設の利用状況

① 利用者別利用状況

区分	大人			小人(中学生以下)			合計
	一般	団体	計	一般	団体	計	
入館者数	8,093	12,006	20,099	2,474	6,200	8,674	28,773

② 施設有料利用状況(利用施設区分別)

区分	講義室	展示室
利用件数	8件	0件
利用者数	174人	0人

3 収支状況

- (1) 収支計算書(様式2-1)
- (2) 貸借対照表(様式2-2)
- (3) 正味財産増減計算書(様式2-3)
- (4) 財産目録(様式2-4)

4 その他の資料

- (1) 月別利用者状況報告(様式3)
- (2) 利用料金施設利用状況報告(様式4)
- (3) 自主事業実施報告(様式5)
- (4) 参考資料
 - ・団体対応一覧(資料1)
 - ・館内、屋外展示一覧(資料2)
 - ・月別解説人数一覧(資料3)
 - ・狭山丘陵いきふれの会活動実績表(資料4)
 - ・いきふれ通信

平成 29 年度事業報告の附属明細書

平成 29 年度事業報告に「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」は存在しないので、事業報告の附属明細書は作成していない。

平成 30 年 5 月 2 日

公益財団法人トトロのふるさと基金